

## ◆ 資料編

### 《生活クラブ運動グループによる地域福祉の活動・事業のあゆみ》

1978	生活クラブ生協 10 周年記念行事にて北海道古平町に「共働の家」（障がい者自立の家）設立を提案。10 万人署名と 1 億 3 千万円のカンパを集める。知的障がい者に労働の場と生活の場をつくる構想。
1981	「共働の家」完成。カンパ活動を通して、日常生活の不安や組合員活動を支えるための共済制度設立の検討が始まる。
1984	東京で第 1 号のワーカーズ・コレクティブ設立。
1986	生活クラブの組合員どうしのたすけあいの制度「エコロ共済」スタート。
1989	生活クラブ 5 ヶ年計画にて福祉分野の事業化を提起。
1991	「仮称・たすけあい生協」設立と保谷センターのデイサービス併設を総代会で決定。福祉先進国スウェーデン、ノルウェー、デンマーク視察。秋にデイサービス事業委員会発足。
1992	「生活クラブ地域福祉連絡会議」発足（生活クラブ運動グループの連携・協力を推進する）。「仮称・たすけあい生協」改め「アビリティクラブたすけあい（ACT）」9 月 2 日に設立。「社会福祉法人・悠遊」設立のための臨時総会開催（土地・建物・基本財産の寄付を決定）。生活クラブ地域福祉連絡会議改め「生活クラブ運動グループ福祉推進会議」（通称 F 推進会議）発足。
1993	ワーカーズ連合会が、事業協同組合として法人認可、「東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合」に。社会福祉法人悠遊 3 月に認可。6 月にデイサービスいずみ事業開始。生活クラブ総代会で利用分量割戻金から総額 1 億円のカンパを悠遊に。連続講座「育つこと・生きること・死ぬこと」開催。講師①毛利子来氏②寺本松野氏③斎藤弥生氏④アルフォンス・デーケン氏
1994	生活クラブ生協の 4 つのブロック単協が独立した法人に。
1995	「東京都訪問介護員養成研修 3 級課程」を開始。福祉ツアー実施に向けて企画のための調査視察（デンマーク、スウェーデン、イギリス）
1996	95 年の調査をもとにプロジェクトを組み福祉ツアーを実施。（デンマーク、スウェーデン、神戸、カリフォルニア、イギリスの視察を実施）
1997	生活クラブ「地域福祉推進 3 ヶ年方針」のもとに CO・OP 共済の取り組み、「地域福祉推進のための費用援助」制度スタート。F 推進会議のもとに実行委員会を形成し、ホームヘルパー 2 級講習スタート。福祉ツアー北欧、尼崎・神戸実施。
1998	F 推進会議のこれまでの活動をまとめ、今後のあり方について方針をまとめる。

1999	介護保険法制定を前に ACT が 11 月に NPO 法人化。地域のたすけあいワーカーズも NPO 法人化に。「介護保険制度検証のための基礎調査」開始（2004 年までの 5 年間の継続調査）。
2000	「東京・生活クラブ運動グループ福祉協議会」発足。 「ドイツの福祉、介護保険制度に学ぶ」福祉ツアー実施。
2001	福祉協議会のもとに子育てプロジェクト設置。保育スタッフ養成講座の開催、調査活動提案を行う。子育て支援をテーマにカナダに福祉ツアー。生活クラブの「地域福祉推進のための費用援助」の審査推薦を福祉協議会が担当。「21 世紀型地域機能づくり構想」策定。生活クラブ運動グループ東京運営委員会発足。
2002	子育て支援をテーマにカナダへ福祉ツアー実施。
2003	福祉協議会として「介護保険制度改定にむけての提案書」厚生労働省に提出。イタリアの「社会的協同組合」を学ぶ、マウリツィオ・マロッタさん東京シンポジウム開催。市民事業に融資するしくみとして「東京コミュニティパワーバンク（東京 CPB）、「コミュニティファンドまち未来」設立。 「共働の家」への旅として北海道古平町に福祉ツアー実施。
2004	「障がい者の就労を通じた社会参加」をテーマにイタリアに福祉ツアーを実施。「介護保険制度検証のための基礎調査」5 年間のまとめ「103 人の事例研究」をまとめる。生活クラブ生協第 4 次長期計画（2005 年～2009 年）地域福祉政策にて地域福祉事業の展開を方針化。
2005	総会で福祉協議会の組織形態を改編。生活クラブ運動グループ東京運営委員会の福祉部門の協議会として位置づける。「地域福祉ビジョン」を策定。悠遊、保谷センター移転に伴う建て替えを機に認知症高齢者グループホーム開設。「障がい者と共に働く地域での実践」を視察する国内福祉ツアー実施（大津、大阪、調布、千葉、渋谷）
2006	「介護予防に関する実態調査」スタート（2008 年までの 3 年間継続調査） 「介護予防と福祉の基盤としての住まい」をテーマにスウェーデン、フィンランドに福祉ツアー。多重債務者支援を目的とするサポート生協・東京設立。
2007	ACT、悠遊、生活クラブによる「住まい方研究会」にて調査・研究実施。パスレル保谷オープン。10 月に生活クラブ保育園ぼむ開園。「震災後 10 年の神戸 コミュニティを再訪する旅」として神戸に福祉ツアー実施。福祉協議会初めてのフォーラム「つながる♥つながって地域をつくろう」を開催。
2008	「中負担・中福祉」の国、オーストラリアに福祉ツアー実施。ボランティアコーディネーターやレスパイとケアについても学ぶ。福祉協議会のもとに「住まい方をテーマとする研究チーム」を設置し、調査・研究を行う。ホームヘルパー 2 級講習は定員に満たず中止に。今後の人材育成のあり方を検討する。東京運営委員会主催による「ピアふえすた」に参加。

2009	<p>生活クラブ生協 40 周年記念事業「生き生きフェスタ 40」に運動グループも参加。高齢者医療費無料を実施し、生命尊重の理念に基づく政策を進める岩手県西和賀町に福祉ツアー。西和賀を描いた映画「いのちの作法」製作者をゲストに事前学習会を企画。生活クラブ総合案内窓口「おしえてネット」プレオープン。コミュニティ福祉の担い手を育成する講座として「共に生きる地域（まち）をつくろう」（3 回連続講座）を実施。「介護予防に関する実態調査」プロジェクトを設置し、3 年間の調査をまとめる。「地域福祉に関する東京政策 2009」をまとめ東京ネットと政策協定を結び、都政にむけた代理人運動を進める。</p> <p>第 8 回生活クラブグループ福祉事業交流会（生活クラブ連合会主催）を東京で開催「生活クラブが進めるこれからの子育て・家庭支援」</p> <p>生活クラブ保育園ぼむ（保谷）が東京都認証保育園に。生活クラブ館オープン。2 階に子育て広場ぶらんこ開設。</p>
2010	<p>福岡県大牟田市の「認知症ケアコミュニティ推進事業」とグリーンコープふくおかの福祉事業を学ぶ福祉ツアーを実施。生活クラブ第 5 次長期計画に基づき、運動グループの福祉事業の連合機能の新たな枠組みを検討するプロジェクト設置。インクルーシブ事業連合立ち上げの提案をまとめる。生活クラブ旧砦センターを活用した福祉事業として砦プロジェクトによる検討が実施され、砦ケアセンターの建設が提案される。</p> <p>生活クラブ移動サポート「のってこ」事業開始。</p>
2011	<p>インクルーシブ事業連合の設立にむけた準備が進む。</p> <p>福祉協議会の活動をまとめる。インクルーシブ事業連合設立後は福祉協議会を発展的に解消し、これまでの役割を移していくこととする。</p>

# その人らしい“住まい方”の実現を通して 共に生きるまちをつくる

※ “住まい方”には「住む」「働く」「余暇を楽しむ」など、生きがいを持って地域に暮らすこと全体を含めた意味を込めています。



### ◆ 運動グループのネットワークで作り出したい新たな機能

- ティーや運動グループ拠点を情報拠点として“見せる”“つなげる”“活用”すること
- 運動グループ全体の窓口として総合相談機能（東京）立ち上げと地域相談事業との連携
- 情報媒体、情報戦略 ○ 人材登録

### ◆ 地域福祉ビジョンの実現にむけた課題

- お互いの機能を生かし合うインフラの創設・整備
- 必要な機能を生み出す
- 地域協議会ごとの計画をつくる

《介護保険検証のための基礎調査（1999～2003年度）・各回調査の概要》

第1回	1999年6～7月	高齢者の生活及び介護の実態調査（在宅715、施設43、計758人）
第2回	2000年1～4月	介護保険の申請・認定・介護サービス計画作成などに関する実態調査（在宅538、施設53、計591人）
第3回	2000年10～11月	介護サービスの利用と介護者に関する調査（在宅442(要介護385+自立57)、施設63、計505人）
第4回	2001年4～5月	生活時間調査によるアセスメント（要介護3～5）（対象者138、有効回答100人）
第5回	2001年11月	介護保険サービス利用と要介護者及び介護者の生活実態調査（在宅294(要介護245+自立49)、施設62、計356人） 生活時間調査によるケアアセスメント（要支援～要介護2）（対象者278、回答103人）
第6回	2002年5～6月	介護保険サービス利用の自己評価及び入浴についての実態調査（在宅224人）
第7回	2002年11月	介護保険サービスの利用及び移送サービスに関する調査（在宅263(要介護227+自立36)、施設57、計320人）
第8回	2003年5～6月	サービス(事業者)を選定するときに大切にしている考え方について（在宅194、施設54、計248名）
第9回	2003年10～11月	介護保険サービスの利用・介護者等に関する実態調査（在宅214(要介護183+自立31)、施設49、計263人）
第10回	2004年3～4月	介護保険及び地域福祉の充実に向けて（在宅215(要介護185+自立30)、施設49、計264人） ターミナルケアについて(亡くなられた対象者家族宛)（対象者118、回答55人）

《介護予防・自立支援に関する高齢者実態調査（06年6月～08年）・各回調査の概要》

第1回	2006年6～10月	利用者(現況)調査（162人）、自治体調査（49団体）、地域包括支援センター（33自治体/38カ所）
第2回	2007年6～10月	利用者調査：新予防給付導入による認定移行とサービス利用調査（137人）、自治体調査：49団体、事業者調査：38ヶ所、地域包括支援センター調査：60カ所
第3回	2008年5月	利用者調査（サービス利用内容と生活の変化）：106人、自治体調査：46団体、地域包括支援センター調査：59ヶ所

## 《住まい方に関する調査・研究チーム》(08年7月2日～09年1月19日)

### ① 討議経過

日程	内容
1回(7/2)	福祉協議会方針(08.5.8)をもとに、チーム設置の目的と研究内容について確認。 住宅政策の現状について内部学習会(まちぼっと・辻さん)
2回(7/30)	拡大メンバーによるワークショップ「将来の暮らし方・住まい方について自分が何を望むのか」(ファシリテーター：林泰義さん・玉川まちづくりハウス)
3回(8/18)	ワークショップまとめ「ひとりでも安心な住まい方」を実現するためのしくみを運動グループの連携で作出す(活動・事業・制度提案について)
4回(9/8)	討議項目の整理、各団体が現在取り組んでいる目「住まい方」をテーマとする活動・事業についての情報交換
5回(10/6)	検討項目の整理
6回(11/4)	①現行制度のしくみと問題の整理(これからの住まい方の例示)、②協働してつくり出せる機能の検討、③制度提案について、前回までの検討項目の整理
7回(12/25)	まとめ(報告書)に向けた内容について討議
8回(1/19)	報告書の最終確認

### ② 住まいに関する重点政策

■課題1 増大する後期高齢者および1人暮らし高齢者をはじめとする、高齢者世帯の住まい、介護の不安の解消

#### (1) 低所得高齢者向け公営・公的賃貸住宅の供給・整備

- 建て替え期を迎えている公営・UR・公社賃貸住宅などの再生における高齢者向け住戸を充実し、福祉施設の導入と再生に対する国の支援を強化する。
- 高齢者向け優良賃貸住宅、民間借上げ住宅、特定優良賃貸住宅など公的賃貸住宅の供給促進を図るため、供給事業者の整備費への助成、入居者の家賃への助成を強化する。
- 住宅の質の確保、家賃助成・保証などについて、公営住宅と公的賃貸住宅の一元的な運用ができる方向で制度を見直す。
- 高齢者世帯の集中には、高齢者同士や他の世代との相互交流を活発化する拠点の設置、公営住宅を福祉施設等と合体させ、周辺地域との一体性のなかでコミュニティを組み立てる。

#### (2) 所得に応じて入居者が多様な選択ができるケア付き住宅の供給

- 低所得者向けケア付き住宅の建設費負担などへの補助・支援の仕組みをつくる。
- 地域を基盤にした小規模多ニーズ対応住宅の供給を促進する。
- 低コストのケア付き住宅の供給・整備のために、ケアやサービスを住宅内で完結せずコミュニティで支える仕組みをつくる。

#### (3) ケア付き住宅などへの住み替え支援

- 国のマイホーム借上げ制度など住み替え支援制度を自治体、利用者が活用しやすい仕組みに改良する。
- ケア付き住宅や高齢者向け優良賃貸住宅に住み替えるため、それまで住んでいた自宅を賃貸する際の自宅の耐震診断、改修等の費用負担に対し、所得に応じた助成を行う。

- (4) 在宅での看取りを含む地域で住み続けられる住まいへの支援
- 耐震改修・バリアフリー改修への支援を強化する。
  - 地域を基盤に小規模多機能居宅介護の充実と発展としての、居住機能をもち、地域の交流拠点ともなる多ニーズ対応型介護を充実する。
  - 地域の介護・医療の連携・支援を進める。
- 課題2 ライフステージ・スタイル、心身の状況、所得などに応じた多様な住まい方の選択肢の拡大
- 多様な選択ができる中古、リフォーム、賃貸などの市場を活性化しニーズに適した住まいを円滑かつ適切に選べる環境を整備する。
  - 分譲マンション団地の再生を団地一斉ではなく、棟別に修繕・改修・建替えを進める「棟別再生」を推進し、一定の公共の支援を行う。
  - 所得に応じて入居者が多様な選択ができるケア付き住宅の供給を支援する。
  - 所有と賃貸に対するもうひとつの住まい方としての居住権（使用権）に基づく住宅の普及を支援する。
- 課題3 地域、コミュニティを基盤に、住まいへの多様なニーズに対応したす住まい手による住まいづくりへの参加の推進
- 住まいを福祉、まちづくりと連動させ、まちのあり方を含めてまちを市民で管理・運営していく手法を追求する。
  - 住まいづくりについて、財源も含めた自治体への分権を進めるとともに、自治体と市民、NPOなどとの協働の仕組みを設け、推進する。
  - 公営住宅について自治体に一定の裁量権を認め、行政と地域を基盤としたNPOや住民組織と協同した住宅供給・管理の枠組みを導入する。
  - 市民参加のコラボティブ住宅づくりを支援し、居住権を活用できる居住者組合の法人化制度を創設する。

### 《福祉ツアー 実施概要》

年	日程	訪問先	テーマ	参加
95	秋(13日間)	デンマーク(コペンハーゲン)、スウェーデン(ストックホルム、イスタッド)、イギリス	福祉ツアー実施に向けての調査(22施設を見学)	6名
96	6/30～7/7	デンマーク(コペンハーゲン)、スウェーデン(マルメ、ストックホルム)	周遊型(第一次のコンパクト型)福祉の先進都市に学ぶ	13名
	9/29～10/6	アメリカ(サンフランシスコ、バークレー)	NPO、市民事業(女性の起業)、福祉施設見学	9名
	10/13～10/20	スウェーデン(イスタッド)	一国滞在型、政策に基づく施設見学	8名
	10/13～10/20	イギリス	市民のボランティアセクターの役割、ボランティアとの交流	5名

96	7/15 ~ 7/17	神戸、尼崎、宝塚等	阪神大震災～防災と福祉のまちづくり	17名
	11/13 ~ 11/15	尼崎、神戸、京都	仮設住宅での介護体験と京都福祉生協～福祉のまちづくり	4名
97	11/2 ~ 11/9	デンマーク(コペンハーゲン)、スウェーデン(イースタッド、マルメ)	北欧の福祉に学ぶ(高齢者、障がい者)	9名
	11/12 ~ 11/14	尼崎、神戸	阪神大震災、その後のまちづくり	11名
99	5/8 ~ 5/16	スウェーデン(ストックホルム)、デンマーク(オデンセ、ファルム)	北欧の福祉に学ぶ(高齢者福祉)	11名
00	6/24 ~ 7/2	ドイツ(フライブルグ、ミュンヘン)	ドイツの福祉、介護保険制度を学ぶ	16名
01	10/7 ~ 10/14	カナダ(オンタリオ州トント、ピーターボロ)	カナダの子育て支援(Nobody's Perfect)	11名
02	10/14 ~ 10/20	カナダ(ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー、バーナビー)	違いを認め合う国に学ぶ～子育て家庭支援	6名
03	10/18 ~ 10/20	北海道古平町、伊達市、札幌市	「共働の家」への旅	24名
04	11/3 ~ 11/13	イタリア(ローマ、パドヴァ、トリエステ)	イタリア社会協同組合 B 型(障がい者の就労を通して社会参加するしくみづくり)	17名
05	4/13 ~ 4/14	滋賀(大津市)、大阪市	一障がい者と共に働く地域での実践ー共同連 滋賀・大阪 Part1 (ふおれすとデイズ、がんばカンパニー、等)	11名
	8/1~8/2	名古屋	共同連 名古屋(わっぱの会、わっぱ知多共働作業所、ワークショップ すずらん 等)	
	9/26	渋谷区恵比寿	NPO ぱれっと(福祉作業所、グループホーム、スリランカぱれっと)	
	10/19 ~ 10/20	滋賀(大津市)、大阪市	共同連 滋賀・大阪 II (ねっこ共働作業所、くらしの宝島、パンの店ホッポ、ごらく菓子舗)	
	10/26	日野市	NPO やまぼうし(交流サロン・ベレモント、グループホーム・わんど、ワークショップ・おちかわ屋 等)	
	11/9	調布市	クッキングハウス(レストラン、クッキングスター、ティールーム)	
06	5/4 ~ 5/10	フィンランド(ヘルシンキ、ウァンタ)、スウェーデン(ストックホルム)	北欧の福祉(“住食衣”の考え方、障がいがあっても高齢でも地域で暮らす)	18名
	11/11 ~ 11/13	神戸市(中央区・西区・東灘区・長田町)、尼崎市	震災後 10 年の神戸ーコミュニティを再訪する旅(人と防災未来センター、伊川谷プロジェクト、	13名

			グループハウス尼崎、CS神戸、たかとりコミュニティセンター、あたふた・クッキング、東灘地域・助け合いネットワーク)	
08	10/18 ~ 10/26	オーストラリア(ゴールドコースト、ブリスベン、シドニー)	中福祉・中負担の国オーストラリア”施設介護から地域ケアへの意欲的な転換”(在宅ケア制度HACC、レスパイトケア、配食サービス、高齢者介護評価チームACAT、認知症ケア等)	10名
09	10/22 ~ 10/24	岩手県西和賀町(旧沢内村—映画「いのちの作法」の舞台)	「生命尊重の理念」を継承・実践する施設や町の取り組みを学ぶ(ワークステーション湯田・沢内、特養・光寿苑、輝け「いのち」ネットワーク、西和賀町の保健・医療・福祉の取り組み)	15名
10	10/23 ~ 10/25	福岡県大牟田市、福岡市	大牟田市・グリーンコープ「市民参加のまちづくり」(大牟田市徘徊SOSネットワーク模擬訓練、高齢者総合ケアセンター・サンプレス、グリーンコープ生協の福祉事業、抱樸館、ふくしセンター早良)	13名

### 《東京都への予算提案》(2005年度以降の概要)

年度(提出)	分野	内容
2005年度 (04.10.29)	高齢者	地域での福祉人材養成の支援/介護予防啓発のための支援/介護保険制度の充実/高齢者の住まい方の充実/介護保険適用外の福祉サービスの充実/NPO 法人やワーカーズコレクティブが行う介護保険事業に対する非課税
	障がい者	障がい者施策の充実/啓発を進める/障がい者が地域で暮らし、働く/虐待・人権侵害を防ぐ/障がい児教育のあり方
	子ども	指導相談所の機能を強化する/保育所の質の向上をはかる/子育て支援の活動を行う NPO 等に対する支援制度をつくる/子どもの権利を守る/子どもの居場所づくり/親への支援/異世代交流のしくみづくり/親になる教育
2006年度 (05.11.11)	高齢者	人材育成、介護予防、介護保険制度の充実、住まい、介護保険適用外サービス、NPO 法人や W.Co が行なう介護保険事業に対する非課税措置
	障がい者	ホームヘルプサービス・社会参加等の施策の充実、啓発、居住確保や就労支援、虐待防止、障がい児教育のあり方
	子ども	児童相談所の機能強化、保育の質の向上、NPO 支援、子どもの権利、居場所づくり、親支援、異世代交流、親教育、食育推進
	防災	防災弱者対策

2007年度 (06.11.30)	高齢者	地域福祉の充実（介護保険制度、介護予防、保険適用外福祉サービス、市民参加の議論の場、地域医療）、地域での福祉人材養成の支援（研修、労働条件の改善、多様な人材育成）、居住環境の向上（住生活基本計画、居住環境の質の向上、サポート体制）
	障がい者	地域で共に暮らし働く（障がい者自立支援法の課題、就労支援と環境整備）、人権侵害をなくす（未然防止、相談体制の確立）
	子どもと若者	機関の機能拡充（児童相談所、認証保育所、多様な保育サービス、全ての子育て家庭への支援）、実践する NPO への支援、子どもの育ちを応援（子どもの権利条例、CAPプログラム、セーフティ教室、権利救済、食の総合学習）、共に学び共に育つ（特別支援教育の課題、ソーシャルインクルージョンの実践、NPO 支援）
	防災	災害弱者対策、防災備蓄品、災害時安否確認
2008年度 (07.12.03)	子ども	子育て家庭・若者：機関の機能拡充（児童相談所、認証保育所、多様な保育サービス、全ての子育て家庭への支援）、実践する NPO への支援、子どもの育ちを応援（権利条例、エンパワメント、権利救済、食の総合学習）、共に学び共に育つ（特別支援教育の課題、ソーシャルインクルージョンの実践、NPO 支援）
	高齢者福祉	介護保険と地域福祉（介護保険制度、介護予防、保険適用外福祉サービス、市民参加の議論の場、地域医療、居住環境の向上）、人材育成（研修、社会保障、多様な人材育成）
	障がい者福祉	共に地域で暮らし働く（障がい者自立支援法の課題、就労支援・環境整備）、人権侵害をなくす（理解を進める、相談体制）
	防災	災害弱者対策、防災備蓄品、災害時安否確認
2009年度 (08.11.27)	子ども	周産期医療、子育て不安の解消、多様な子育て支援、日本語を母国語としない子どもたちの教育の充実
	高齢者	介護保険制度（生活援助の拡充、サービス提供責任者への報酬加算）、介護従事者の人材確保、地域密着型サービスの運営費補助、地域の居場所づくり、移動サービス、医療と福祉の連携
	住まい	居住空間の確保、安伸の住まいづくり
	働き方	中間支援組織への援助、多様な就労の場づくりへの援助、市民事業との協働・委託推進、多様な就業形態に対する理解、若者支援
2010年度 (09.11.27)	子ども	基礎自治体への支援（交付金や包括補助金の拡充）、子育て支援（認証保育所、子育て家庭の移動サポート）、子ども自身が自分を守る力をつける（権利条例、権利擁護・虐待への対応、多様な学びの場の保障・支援、CAP等）
	地域福祉(高齢者・障がい者)	基礎自治体への支援（包括補助金の拡充）、介護保険制度の改善、在宅継続支援（家族介護者支援、市民事業への支援、移動の保障、地域包括支援センターの機能拡充、配食・会食サービス）、住まい方（政策形成過程への市民の意見反映、住宅困窮事情の多様化への対応）、

		防犯・防災（災害時要援護者、権利擁護）
	保健医療・地域ケア体制	周産期（周産期医療体制、母体ケア・リプロ、産前産後支援ヘルパー）、在宅ケア（在宅医療、サポート体制、医療・介護の連携、終末期医療）、新たな医療危機（新型インフルエンザ）
	貧困・格差	多重債務問題（融資、予防）、若者就労（相談、受け入れ、フォロー）
	市民事業・非営利セクター	協同労働の協同組合法の制定、市民事業立ち上げへの支援、非営利協同事業支援条例の策定
2011年度 (10.11.26)	子ども・若者	基礎自治体の多様な取り組みへの支援－交付金や包括補助金の拡充、妊娠・出産への支援体制－子どもを安心して産むことができるための施策、待機児解消と保育の質の向上－安心して子育てと仕事を両立できるための施策、子どもの学びと育つ環境を整える、権利擁護と虐待対策－子ども自身が自分を守る力をつける、若者の精神保健対策
	高齢者	基礎自治体や市民事業による多様な取り組みへの支援－交付金や包括補助金の拡充、介護保険制度の見直しに向けて－処遇改善と基盤整備、福祉と医療の連携、介護者支援、自分らしく暮らし続けられる住まい、移動支援、防犯・防災・権利擁護
	女性	DV防止対策、災害時対策
	インクルーシブな地域社会	多重債務対策、就労支援、住宅、共に働く機会の創出、非営利協働セクターとの連携／市民事業の推進
2012年度 (11.12.19)	子ども	基礎自治体の多様な取り組みへの支援－交付金や包括補助金の拡充、待機児解消と保育の質の向上－子どもが育つ環境づくりが最優先、権利擁護と虐待対策－子ども自身が自分を守る力をつけるための施策と制度、障がいのある子どもへの支援－学びと育つ環境の保障、福祉や医療との連携で、学校教育を充実させる
	地域包括ケア、地域福祉	基礎自治体や市民事業による多様な取り組みへの支援－交付金や包括補助金の拡充、福祉・保健・医療の連携、第5期介護保険事業（支援）計画策定に向けて、介護者支援、高齢者の住まい、移動支援、権利擁護、地域コミュニティへの支援
	差別・格差・貧困	多重債務問題への取り組み、若者の社会参加・就労支援、社会適応訓練事業の改善、共に働く機会の創出（平等な働き方の実現）、重度の精神障がい者の地域生活を包括的に支援する体制整備
	震災・災害への備え	被災者支援を行う人材への助成を拡充、女性や子育てのニーズを踏まえた災害対応、避難支援プラン（個別計画）策定に向けち介護事業者等との連携、急増する自転車事故への対策

## 《介護保険制度に関する提案・概要》

年度	表題	概要（提案事項）	提出先
2002 年 4 月	介護保険制度に関する改善提案～利用者758人への3年間の継続調査に基づく～	① 要介護認定を介護の実情にあった介護度に改善するため、新たな判定手法の開発 ② 介護サービス利用限度額に痴呆加算の検討 ③ 痴呆対応型デイサービスやショートステイの増設 ④ ケアマネジャーの費用報酬引上げ ⑤ ケアマネジャーの質の向上のための研修 ⑥ サービス担当者会議を開催しやすく ⑧ 事業者の自己評価実施の義務付け（ケアプランが利用者の希望を反映したものになっているか自己点検） ⑨ 福祉用具購入報酬を住宅改修と同様な扱いに ⑩ ホームヘルプサービス3類型区分の一本化 ⑪ ホームヘルパーの身分保障の確立 ⑫ サービス提供責任者の責任必要経費を見込んだ支援策の検討 ⑬ デイサービスの入浴・送迎サービスを充実 ⑭ ショートステイの緊急対応を可能に、診断書の簡便化（介護手帳の支給等も一案） ⑮ 理学・作業・言語療法士などリハビリの専門家の育成・増員、個別リハビリの促進 ⑯ 入所施設法定外負担金規定の明確化、明細書発行の義務付け	厚生労働省 (4/24)
		⑤、⑭、⑯の他に ⑰ 苦情処理は身近な自治体が責任を持つ ⑱ ケアマネジメント実態調査義務化、効果的なサービス評価の手法開発、利用者への開発支援 ⑳ 低所得者対象の利用料減免制度の事業者負担の見直し	東京都 (4/30)
		⑤、⑦、⑭、⑯、⑰、⑱、⑳の他に ㉑ 家事援助サービスを自治体独自の生活支援サービスとして検討	市区
2003 年 5 月	介護保険制度改正に向けた提案	① 在宅介護の充実に向けて（ケアマネジメントの質を高める／ヘルパーの専門性を高める／安心できる移送サービスを保障する／住宅改修を在宅介護の効果的なサービスメニューにする／通所施設での入浴・リハビリ・送迎の拡充／在宅でのターミナルケアを支援する） ② 入所施設での生活の充実に向けて（特養での生活を豊かにする／老健施設の機能を回復し在宅への中間施設に位置付ける／療養型病床におけるオムツ代自己負担への支援／有料老人ホームでの介護保険を使いやすくする／グループホームの改善／施設における介護計画の充実）	厚労省 (5/14)、 東京都 知事・ 市区長 (5/20)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 保険者として取り組む改善点(ケアマネの独立・中立性保障、虐待対策、介護者の相談機能、成年後見制度、介護予防、等)</li> <li>④ NPO への支援のあり方(財政支援のための資金プール、税制改革・寄附の所得税控除)</li> <li>⑤ 保険料徴収と利用料 1 割負担について(徴収方法は当面現状で、1 割負担の堅持)</li> <li>⑥ 福祉サービス第三者評価(小規模事業所への受診支援)</li> </ul>	
2004年10月	介護保険制度見直しに向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 要介護認定のあり方について</li> <li>② 介護予防の推進について</li> <li>③ 在宅ケアの推進</li> <li>④ 在宅に代わる新たな「住まい」</li> <li>⑤ サービスの「量」から「質」への改革について</li> <li>⑥ 被保険者と給付の考え方</li> </ul>	厚生労働省 (10/12)
2008年6月	介護保険制度見直しに向けた意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護予防システムについて(新予防給付サービス制限の改善／地域の実情に合わせた柔軟な地域支援事業／地域包括支援センターの機能強化・財政措置)</li> <li>② 介護報酬について(誇りを持って働くことを保障／本来の業務に向き合えるよう労働環境の本質的な改善／1時間以上の報酬定額制・予防給付訪問介護サービスの月単位定額報酬制の見直し)</li> <li>③ 地域密着型サービス(要件・報酬・自治体の支援など、地域の実情に合わせたものに見直しを)</li> </ul>	厚生労働省 (6/24)
2010年9・10月	介護保険制度見直しに向けた提言	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護保険制度全体について(財源及び給付・負担／介護予防の枠組みの見直し／介護従事者の労働環境・処遇の改善／地域係数の見直し／在宅生活を維持する多様な住まいの供給)</li> <li>② 複雑な制度を分かりやすく(要介護認定の見直し／ケアマネジメント／市民が使いこなせる制度に)</li> <li>③ 介護サービス(在宅介護支援の視点での給付見直し／施設整備は個室・ユニットケアを堅持／グループホームでの福祉用具利用者負担の是正／医療と介護の連携／家族介護者支援)</li> <li>④ 介護予防事業・予防給付の見直し(特定高齢者の選別廃止・介護予防プログラムの充実／予防給付ケアプラン作成は居宅介護支援事業所に移行／社会参加と健康づくりを基本にした自治体独自の取り組み)</li> <li>⑤ 地域で安心して高齢者がくらしがけるために(認知症高齢者対策／地域包括支援センターの機能強化／所得に関わらず必要なサービスを利用できる支援システム／インフォーマルサービスと地域福祉の再構築、自治体・国の役割)</li> </ul>	民主党 (9/10) 厚生労働大臣 (10/28)

## 《生活クラブ「地域福祉推進のための費用援助」助成団体一覧》

1997年度						
	申請月		区分	申請名	申請者	助成額
1	1997年8月		③	高齢者交流会(ひこばえ)	世田谷地域協議会	64,681
2	1997年9月		①	連続介護講座	多摩きた共済委員会・すまいる	45,000
3	1997年9月		②	地域福祉活動におけるミニデイの実践	保谷地域協議会福祉部会	71,710
4	1997年10月		①	地域福祉推進連続講座	23区南F推進・世田谷地域協議会	80,748
5	1997年10月		①	介護保険と地域福祉を考える会	八王子地域協議会	40,000
6	1997年12月		①	東大和市民参加型福祉をすすめる	地域福祉をすすめる会	146,582
7	1998年1月		②	ミニデイサービスの実践	多摩市地域協議会福祉部会	133,015
8	1998年3月		②	移動サポートサービスの立ち上げ	保谷地域協議会	3,000,000
合計						3,581,736
1998年度						
	申請月		区分	申請名	申請者	助成額
9	1998年4月		③	映画「住民が選択した町の福祉」	国分寺・国立地域協議会	100,000
10	1998年4月		③	高齢者交流会(辰巳の会)	23区南大田地域協議会	57,633
11	1998年5月		①	地域福祉連続学習会	多摩きたF推進	233,773
12	1998年5月		①	2級ヘルパー養成講座	東京共済委員会	300,000
13	1998年8月		②	ミニデイサービスの立ち上げ	東大和地域協議会	1,785,780
14	1998年9月		③	烏山子育てネットワーク	烏山支部委員会	183,520
15	1998年10月		①	痴呆性高齢者グループホーム研究会	保谷地域協議会福祉部会	300,000
16	1998年11月		①	福祉サロン実現に向けた学習会	北東京生活クラブ	169,667
17	1999年1月		①	映画「住民が選択した町の福祉」	武蔵村山地域協議会	67,000
合計						3,197,373
1999年度						
	申請月		区分	申請名	申請者	助成額
18	1999年6月		②	介護保険検証のための基礎調査	東京・F推進	1,157,000
19	1999年10月		①	住民が選択した町の福祉上映会	八王子地域協議会	57,000
20	1999年7月		③	福祉サポートセンター設立準備活動	世田谷地域協議会	397,000
21	1999年9月		①	NPO市民事業連続講座	世田谷地域協議会	113,250
22	1999年9月		②	福祉サロン立ち上げ準備活動	北東京・福祉サロン実行委員会	260,137
23	1999年9月		①	2級ヘルパー養成講座	東京共済委員会	300,000
24	1999年9月		①	ミニデイ東村山	東村山地域協議会福祉部会	69,977
25	1999年12月		①	「問題はこれからです」上映会	東京共済委員会	15,080
26	1999年12月		①	「問題はこれからです」映画とトーク	多摩市地域協議会	12,000
27	2000年2月		③	福祉部会活動展開に向けた調査	練馬地域協議会	140,000
合計						2,521,444
2000年度						
	申請月		区分	申請名	申請者	助成額
28	2000年3月		①	地域交流をすすめる福祉ネットワークの事業化	国立地域協議会	171,000
29	2000年4月		①	2000年度ホームヘルパー2級課程養成講座	東京福祉協議会	300,000
30	2000年5月		②	多摩市におけるデイサービス事業	デイサービス 麻の葉	884,000
31	2000年7月		③	介護サービス事業者一覧ファイル	練馬地域協議会・福祉ネットワーク	300,000
32	2000年7月		①	板橋ミニデイ事業設立のための準備	板橋地域協議会・実行委員会	136,000
33	2000年6月		②	福祉サロン3号店立ち上げ	NPO福祉サロン	1,491,374
34	2000年7月		②	地域で子育て親育ちのサポート	福生多摩西部ブロック地域協議会	935,850
35	2000年8月		①	本一色ふれあい住宅設計プロジェクト	江戸川地域協議会	300,000
36	2000年10月		②	多摩市におけるデイサービス事業	NPO麻の葉	447,103
37	2000年10月		②	移動サポートひらげごま東村山展開	NPO移動サポートひらげごま	918,440
38	2000年10月		①	映画上映会「学び座ソーランの歌が聞こえる」	八王子地域協議会	120,000
39	2000年9月		③	特養での喫茶サービスボランティア	大田支部地域福祉部会	50,000
40	2000年11月		①	中野ミニデイサービス設立準備	中野地域協議会・準備会	99,533
41	2000年12月		②	板橋ミニデイげんき設立	板橋地域協議会・実行委員会	718,000
42	2000年12月		①	福祉ふれあい農園	町田生活者ネットワーク	50,000
43	2000年12月		①	在宅チャイルドステイ事業の立ち上げ	NPO法人CCNET	130,000
44	2001年1月		①	子育て応援のための主体形成	保谷地域協議会福祉部会	77,000
45	2001年1月		③	介護保険基礎調査報告会	多摩きたF推進	140,555
46	2001年1月		②	映画「ホーム・スイートホーム」	多摩西部地域協議会・Wo.<w>の実	79,550
47	2001年3月		②	子育て支援「まむ」	「まむ」運営委員会	475,000
48	2001年3月		③	グループ保育事業立ち上げ準備会	杉並地域協議会	49,000
49	2001年3月		③	映画上映会「老親」	多摩地域協議会	92,560
50	2001年3月		③	CAP学習会	八王子地域協議会	30,000
51	2001年3月		①	子育て支援事業のための調査活動	立川協議会	207,800
合計						8,202,765

2001年度							
	申請月		区分	申請名	申請者		助成額
52	前期		①	グループ保育事業立ち上げに向けた準備会活動	北東京・杉並グループ保育ワーカーズ		87,000
53	前期		①	ホームヘルパー2級課程養成講座	生活クラブ生協・東京		300,000
54	前期		①	江戸川区に高齢者の住まいをつくる会	江戸川地域協議会		210,000
55	前期		②	子育て支援講座	23区南生活クラブ子育て支援プロジェクト		100,800
56	前期		②	支え合いミニデイ開催	NPO法人ACTゆりの木(世田谷)		100,000
57	前期		②	ミニデイサービス「クワシメント」の会	グループ「ひごすみれ(練馬区)」		60,000
58	前期		②	老人ホーム給食サービス委託事業	ワーカーズ・コレクティブ「オレカノ(杉並)」		1,146,156
59	後期		①	映画上映会「子どもの時間」	生活クラブ東京共済委員会		50,000
60	後期		①	講演会「生活づくりのリハビリテーション」	NPO法人ACT板橋あやとり		66,000
61	後期		①	「地域で子育て支援」連続講座	多摩西部ブロック地域協議会		268,250
62	後期		①	映画「ホームスイートホーム」上映実行	板橋地域協議会		70,400
63	後期		②	健康体操の普及とその事業化に向けて	健康体操指導ワーカー設立準備会(国立)		430,000
64	後期		②	高齢者向け夕食サービス	(企)ワーカーズ・コレクティブ「結女(西東京市)」		348,075
65	後期		②	(仮称)武蔵野たすけあいワーカーズどんぐり設立	(仮称)武蔵野たすけあいワーカーズどんぐり		309,000
66	後期		②	グループ保育事業の立ち上げ	ワーカーズ・コレクティブ「保育室モモ(杉並区)」		580,000
67	後期		②	移動サポート・ひらけごま調布展開	NPO法人移動サポートひらけごま		450,000
68	後期		②	ACT「子育て、介護なんでも電話相談」	NPO法人ACT		200,000
69	後期		②	食事サービス事業	NPO法人ACT小金井ぼっとわあく		500,000
合計							5,275,681
2002年度							
	申請月		区分	申請名	申請者		助成額
70	前期		①	子育て電話相談員養成講座と電話相談活動	練馬地域協議会子育て電話相談準備会		110,000
71	前期		①	移送サービスの学習会	板橋区地域協議会		75,400
72	前期		①	ライフアシニアハウス給食サービス委託事業の立ち上げ	日暮里食ワーカーズ発起人会		300,000
73	前期		②	くわの実 デイサービス	NPO法人ACTくわの実		390,000
74	前期		②	NPO多摩子育て応援団スタートアップ	NPO多摩子育て応援団準備会		385,000
75	前期		②	ワーカーズ・コレクティブ「かると」設立準備金の申請	ワーカーズ・コレクティブ「かると」準備会		700,000
76	前期		②	親子ひろば	ペンギンくらぶ		367,500
77	前期		②	クレシユ親子ひろば	クレシユおうめ		248,500
78	前期		②	たまり場事業	昭島地域協議会		382,000
79	後期		①	「年長児童と赤ちゃんの交流事業」を地域で創設していくための調査・学習活動	北東京生活クラブ生協子育てチーム		144,000
80	後期		①	子育て支援に向けた学習・調査	国分寺地域協議会		65,400
81	後期		①	たすけあい事業に向けた学習・調査活動	立川地域協議会		105,500
82	後期		②	コミュニティレストラン「ランチ・配食サービス事業展開」	NPO法人ACT江戸川たすけあいワーカーズもも		1,100,000
83	後期		②	土ようのたまり場(小学校を使い、誰もが集える場)	小金井地域協議会		300,000
84	後期		②	家庭介護教室	NPO法人ACT板橋たすけあいワーカーズあやとり		100,000
85	後期		②	介護付終身利用型有料老人ホーム給食サービス委託事業の立ち上げ	日暮里コミュニティハウス食ワーカーズ準備会		368,000
86	後期		②	NPO多摩子育て応援団そらいろのたねスタートアップ	多摩子育て応援団そらいろのたね		235,000
合計							5,376,300
2003年度							
	申請月		区分	申請名	申請者		助成額
87	前期		①	幼児ケア講習会開催	NPOワーカーズ「どんぐり」		160,000
88	前期		①	「たすけあいワーカーズ」立ち上げに向けた学習会	国分寺・生活クラブ運動グループ地域協議会		24,900
89	前期		②	地域におけるたすけあい事業の確立	足立たすけあいワーカーズ「つみき」		580,000
90	前期		②	商店街の空き店舗を活用した乳幼児在宅育児者支援事業	NPO法人ACT板橋たすけあいワーカーズ「あやとり」		1,000,000
91	前期		②	高齢者向け夕食サービス	(企)ワーカーズ・コレクティブ「碗もあ」		310,000
92	前期		②	女性の社会参加(地域活動参加)支援のための保育室運営のための備品整備	NPO法人ACT「くにたちすてつき」		100,000
93	後期		②	「グランマ富士見台」の立ち上げ	子育て支援「グランマ富士見台」		580,000
94	後期		②	小規模多機能なデイサービスを設立する新たなたすけあいワーカーズの設立	たすけあいワーカーズ「ぼけっと富士見」		600,000
合計							3,354,900

2004年度							
	申請月			区分	申請名	申請者	助成額
95	上期			①	福祉サービスに関する事業者・施設をわかりやすく利用するための調査とまとめの冊子づくり	生活クラブ運動グループ東村山地域協議会	190,000
96	上期			①	(仮)移動サポート事業立ち上げのための学習・調査活動	杉並区・生活クラブ運動グループ地域協議会	113,000
97	上期			②	COST下北沢キッズルームていんかーべる第Ⅱ保育室	(企)ワーカーズ・コレクティブ キッズルーム ていんかーべる	670,000
98	上期			②	「リボンネットワーク」—高齢者が生きいきと誇りをもって くらせるまちを目指して—	NPO法人 西東京NPO推進センター〔セブロス〕	646,000
99	上期			②	相談センター「世田谷たすけあいネット」の立ち上げ	NPO法人せたがや福祉サポートセンター	680,800
100	上期			②	介護予防を目的とした高齢者の為のハンドベルサークル 活動	NPO法人ACTみたか たすけあいワーカーズこもれび	210,000
101	下期			①	冠婚葬祭サポート事業の立ち上げ	東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合	300,000
102	下期			②	移動困難者を対象とした、福祉車両による移動サポート 事業の立ち上げ	おでかけサービス・杉並	939,000
103	下期			②	(仮)「練馬市民相談ネット」の立ち上げに向けた人材育 成と事務局機能づくり	(仮)「練馬市民相談ネット」準備会	590,000
104	下期			②	たすけあいワーカーズ設立	たすけあいワーカーズ設立準備会	290,000
105	下期			②	子育て支援事業 いっとき保育	NPO・ACT ばれっと	675,000
合計							5,303,800
2005年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
106	2005年10月	23区南	江戸川区		学童に外国文化・地域コミュニティの大切さを教える活 動	NGOジュレー・ラダック	160,000
107	2005年10月	23区南	世田谷区		ゆりの木健康マージャンの会	たすけあいワーカーズゆりの木	67,800
108	2005年10月	北東京	中野区		仮称COS中野建設	鷹羽司 久美子	50,000
109	2005年10月	北東京	練馬区		第2回市民相談員養成講座	練馬市民相談ネット準備会	300,000
110	2005年10月	北東京	練馬区		介護予防運動指導員	栗田 真弓	30,000
111	2005年10月	多摩きた	清瀬市		福祉サービスに関する事業者・施設をわかりやすく利用 するための調査とまとめの冊子づくり	市民で作る「介護ナビ」作成委員会	245,000
112	2005年10月	多摩きた	西東京市		子育て支援事業の立ち上げのためのひろば活動と調査 活動	子育てネットワークちろりん村	242,280
113	2005年10月	多摩きた	町田市		2級ヘルパー講習	池上 紀子	20,000
114	2005年10月	多摩きた	武蔵野市		Kawaraban子どもおとなも楽しむ生活マップ 三鷹・グ リーンパーク編及び武蔵境編	子どものおとなも楽しむ生活プロジェクト	90,000
115	2005年10月	多摩南	八王子市		(仮題)講演会「高齢・障がい者・子ども一体化の小規模 多機能施設について	八王子・生活者ネットワーク福祉チーム	53,400
116	2005年10月	多摩南	八王子市		コミュニケーションスキルアップ研修	NPO 市民ユニトリぼん	33,400
117	2005年10月	多摩南	府中市		ワイワイぼぼ広場	NPO ACT府中たすけあいワーカーズぼぼ	66,150
118	2005年10月	多摩南	府中市		介護食士養成講座	池田 素子	10,000
119	2005年10月	多摩南	府中市		介護食士養成講座	吉田 八重美	10,000
120	2005年10月	多摩南	府中市		介護食士養成講座	永利 真理子	10,000
121	2005年10月	多摩南	府中市		介護食士養成講座	佐々木 重子	10,000
122	2005年10月	多摩南	府中市		介護食士養成講座	小林 和子	10,000
123	2006年1月	23区南	江東区		誰でも・どんな時でも「断らない」市民参加地域共生型ま ちづくり構想江東区に小規模多機能施設をつくる	江東区に小規模多機能施設をつくる会	250,000
124	2006年1月	多摩きた	昭島市		地域の関係機関で連携して行う精神障害者のデイベ サービス	グループ・モモ	120,000
125	2006年1月	多摩きた	国分寺市		重症心身障害児に楽しい放課後を、お母さんたちに働く チャンスと休養を!	ひょうたん島	300,000
126	2006年1月	多摩きた	国分寺市		地域母子支援活動	らくうへん	300,000
127	2006年1月	多摩きた	国分寺市		子育て支援ネットワークづくり「子どもと遊ぶ会」参加型 コンサート	たすけあいワーカーズ国分寺風ぐるま	46,000
128	2006年1月	多摩きた	国分寺市		冒険遊び場(プレーパーク)を作るための準備費用	冒険遊び場(プレーパーク)を作る準備会	50,000
129	2006年1月	多摩きた	東村山市		経営向上のための経営講座	企業組合ワーカーズ・コレクティブ グレイン	47,444
130	2006年1月	多摩南	狛江市		市民相談員養成基礎編 地域たすけあい講座	狛江市民たすけあいネット準備会	157,000
131	2006年1月	多摩南	多摩市		地域の方とデイベサービス利用者が交流をはかる事を目 的とした日帰りバスツアー	特定非営利活動法人 麻の葉	50,000
132	2006年1月	多摩南	町田市		園芸療法の啓発と実践報告	NPO法人畑の家	205,000
合計							2,933,474

2006年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
133	2006年4月	23区南	品川区		品川たすけあいワーカーズ	品川たすけあいワーカーズ準備会	27,000
134	2006年4月	多摩きた	国立市		「介護ナビ」くにたち編	くにたち「介護ナビ」作成委員会	130,000
135	2006年4月	多摩きた	西東京市		保育士試験受験	田中 智恵美	7,050
136	2006年4月	多摩きた	東村山市		冊子「子育てナビ」づくり	市民がつくる「子育てナビ」作成委員会	60,000
137	2006年4月	多摩南	調布市		子・親育ちイキイキ応援プログラム	調布・狛江はっぴいライフの会	138,000
138	2006年7月	多摩きた	国分寺市		子産み・子育て多摩らんなあ	子産み・子育て多摩らんなあ実行委員会	186,090
139	2006年7月	多摩南	狛江市		ママ達に栄養補給を!!!	ハビネスロディー	30,000
140	2006年10月	23区南	世田谷区		『安心マップづくりのモデル実践』	『安心ネットつくり隊』	280,000
141	2006年10月	多摩きた	小金井市		子育て情報誌KOKOぶれすの発行	KOKOぶらねっと	100,000
142	2006年10月	多摩きた	東大和市		暮らしのなかの子どもの人権	東大和生活クラブ運動グループ地域協議会	38,780
143	2006年10月	多摩きた	日の出町		「里山お散歩地図」の作成から始まる自然に親しむ子育て支援	森遊びのおひさま組	55,600
144	2007年1月	北東京	北区		ベビーマッサージ資格取得にむけて	吉田 章子	50,000
145	2007年1月	北東京	杉並区		知的障害者と一緒に行くハイキング	NPOたすけあいワーカーズさざんか	300,000
146	2007年1月	北東京	中野区		障害児者のための音楽ボランティア活動	ボランティアバンドHELEN-HEREN	234,000
147	2007年1月	多摩きた	東久留米		福祉有償運送運転者講習の受講	特定非営利活動法人 地域福祉ネット・結	50,000
148	2007年1月	多摩きた	東大和市		聴覚障害者のための要約筆記入門講座	東大和市聴覚障害者協会	300,000
149	2007年1月	多摩きた	武蔵野市		赤ちゃんとママのミュージックサークル	子どものおとなも楽しむ生活プロジェクト	252,000
150	2007年1月	多摩南	狛江市		体を元気に保つさわやか健康体操のつどい	市民たすけあいネット「わっかの会」	30,000
151	2007年1月	多摩南	多摩市		移動喫茶の拡大・充実	ワーカーズ・コレクティブ喫茶 風	100,000
合計							2,368,520

2007年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
152	2007年4月	23区南	世田谷区	①	障害や病気を持った人の単独外出を支援する	ヘルプミーの小旗の会	150,000
153	2007年4月	多摩きた	国立市	①	障害をもつらば～疑似体験とサポート法	アビリティクラブたすけあいくにたち すてっき	280,000
154	2007年4月	多摩きた	小金井市	③	多摩川源流の材木で、プロの大工さんと木工教室	土よのたまり場	69,000
155	2007年4月	多摩きた	国分寺市	①	地域に広がれ！ひょうたん島	特定非営利活動法人手をつなぐ親の会ひょうたん島	148,000
156	2007年4月	多摩きた	西東京市	③	事業継続を計るための学習会	企業組合ワーカーズコレクティブ翔	50,000
157	2007年4月	多摩きた	東村山市	①	障がい者就労支援	小さい共同体飛翔クラブ	64,000
158	2007年4月	多摩きた	東村山市	①	地域でともに働く場を作る	インクルの会 はじめの一步	119,330
159	2007年4月	多摩きた	武蔵野市	①	『アルク』10年目の検証PartIバブリックイレ編	「アルク」作成委員会	45,000
160	2007年4月	多摩南	多摩市	①	誰でも集える居場所作り	特定非営利活動法人 麻の葉	35,000
161	2007年4月	多摩南	多摩市	③	誰でも集える居場所作り	特定非営利活動法人 麻の葉	100,000
162	2007年4月	多摩南	日野市	③	「利用者の皆さんに温められる弁当箱を」	日野たすけあいワーカーズBeすけっと夕食配食サービス	100,000
163	2007年7月	23区南	江戸川区	①	一軒家でエンパワー！本棚づくり	江戸川子どもおんぶず	300,000
164	2007年7月	北東京	杉並区	①	「ひととき保育」立ち上げの準備活動	地域協議会「ひととき保育」プロジェクト	87,000
165	2007年7月	多摩きた	小平市	①	森で遊ぼう	小平プレーパーク準備委員会	175,000
166	2007年10月	北東京	杉並区	①	地域の福祉資源マップづくり	地域協議会・福祉マップづくりプロジェクト	45,000
167	2007年10月	多摩きた	国立市	③	「くいしんぼうなスプラウツ」おもちゃ購入	くいしんぼうなスプラウツ	72,050
168	2008年1月	北東京	板橋区	①	中高生のための子育てサポーター養成講座	板橋たすけあいワーカーズあやとり	200,000
169	2008年1月	多摩きた	武蔵野市	①	緑町きらきらマップpartI	緑町きらきらプロジェクト	50,033
170	2008年1月	多摩きた	東大和市	①	新春ゆったり寄りそいコンサート	ひのきの会	90,700
合計							2,180,113

2008年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
171	2008年4月	23区南	世田谷区	①	子育て支援-サポート隊育成の学習会開催	Hearts ハーツ	30,000
172	2008年4月	北東京	中野区	①	中野区在住の人達を対象とした文化活動	ピオトープ(どんな小さな生きものでも住める空間、居場所)	184,150
173	2008年7月	北東京	練馬区	②	2級ヘルパー講習受講	大倉 秀子	20,000
174	2008年7月	北東京	練馬区	②	2級ヘルパー講習受講	神子 恵美子	20,000
175	2008年7月	多摩きた	小平市	②	2級ヘルパー講習受講	石盛 敦子	20,000
176	2008年7月	多摩きた	東村山市	②	2級ヘルパー講習受講	徳重 純子	20,000
177	2008年7月	多摩きた	国分寺市	②	親子ひろばスタッフのスキルアップ講座	ACTたすけあいワーカーズ 国分寺・風ぐるま	50,000
178	2008年7月	23区南	港区	③	DV被害者へのアドボカシー事業基盤整備	NPO法人男女平等参画推進みなと(略称GEM)	100,000
179	2008年7月	23区南	世田谷区	③	災害時などに要援護者を支援する	ヘルプミーの小旗の会	50,000
180	2008年7月	多摩南	多摩市	③	可動式手すりの設置	NPO法人麻の葉 デイサービス麻の葉	100,000
181	2008年7月	多摩きた	東村山市	①	地域でたすけあい共同する住まいを考える	NPO法人アビリティクラブたすけあい東村山たすけあいワーカーズほけっと富士見	80,000
182	2008年7月	多摩きた	東村山市	①	夏休み「雑木林で作ろう」冒険遊び場の贈り物	冒険遊び場in東村山中央公演	138,000
183	2008年7月	多摩南	町田市	①	地域市民との交流のための「お出かけ会」	特定非営利活動法人 ぶどうの木	300,000
184	2008年10月	23区南	世田谷区	①	子育てスタッフ研修会	生活クラブ子育て広場事業・運営グループ発起人会	84,000
185	2009年1月	北東京	新宿区	①	Factory&café IYURI 本格活動に向けて	任意団体 生活と文化を語る会 癒ゆる(いゆる)	300,000
186	2009年1月	多摩きた	東村山市	①	障がい者と共に働く事業所「洋服のリフォーム「スー・ユンタン」」の設立	社会的事業所 洋服のリフォーム「スー・ユンタン」	265,000
187	2009年1月	多摩きた	青梅市	①	お産と子育てを考えよう！の会	お産と子育てを考えよう！の会	170,000
188	2009年1月	多摩南	日野市	①	「車椅子・杖でまちを楽しもう」日野市内飲食店のバリアチェック	日野市地域協議会 まちのバリアチェック隊	114,000
合計							2,045,150

2009年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
189	2009年4月	北東京	北区	①	高齢者疑似体験を通して地域福祉を推進する	NPO・ACT北区たすけあいワーカーズひよこ	269,500
190	2009年4月	多摩きた	東大和市	①	親子サッカーひろば	バナナシュート	95,000
191	2009年4月	多摩南	町田市	①	「まち後PAPAS」立ち上げ事業	がくえんfacilitatarseととと	30,000
192	2009年4月	北東京	練馬区	②	もう1歩踏み出すために	田中 久美	9,000
193	2009年4月	北東京	荒川区	②	アロマセラピー資格取得&講座開催	小泉 美智子	5,650
194	2009年7月	23区南	世田谷区	①	社会参加をためらう若者を支援に繋ぐ学習会事業	人の泉・オープンスペース“Be”	164,000
195	2009年7月	北東京	練馬区	②	ホームヘルパー2級資格取得	大島 恵子	20,000
196	2009年7月	多摩きた	西東京市	②	ノーバディーズパーフェクトファシリテーター資格取得	浮田 理香	35,000
197	2009年7月	多摩南	町田市	②	ホームヘルパー2級資格取得	大平 道子	20,000
198	2009年10月	北東京	杉並区	①	自然食ワークショップ「やさしいたべもの遊び」	やさしいくらし研究会	70,000
199	2009年10月	多摩南	多摩市	③	カステラを喫茶内で作るための備品購入	ワーカーズ・コレクティブ風	100,000
200	2010年1月	23区南	世田谷区	①	活動を知らせる説明会と掃除講習会他の実施	コンチェルティノ	79,000
201	2010年1月	23区南	世田谷区	①	「自分のからだを知って大事にするための知恵」	100歳までウオーキング!	50,000
202	2010年1月	23区南	大田区	①	2012年度版幼稚園情報誌の作成	北澤潤子(O☆Kマム)	194,000
203	2010年1月	多摩きた	西東京市	①	広報誌拡充による当NPO活動の積極的展開	特定非営利活動法人世界の子どもたちに暖かいセーターを送る会	75,294
204	2010年1月	多摩きた	東村山市	①	ひだまり教室の機能拡大のために	ひだまり教室	300,000
205	2010年1月	多摩南	狛江市	①	外で遊ぼう!	自主保育 狛江おひさまの会	29,600
合計							1,546,044
2010年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
206	2010年7月	北東京	杉並区	①	“くらすこと”のこそだてひろば	くらすこと	175,400
207	2010年7月	多摩きた	西東京市	①	まちの縁側「木・々」	コミュニティレストラン 木・々	300,000
208	2010年7月	多摩きた	西東京市	①	子育て支援の新事業準備のための費用援助	ワーカーズ・コレクティブちろりん村	80,000
209	2010年7月	多摩きた	国分寺市	①	国分寺市子育てガイドブックプロジェクト	国分寺市子育てガイドブックプロジェクト委員会	148,000
210	2010年7月	多摩南	多摩市	①	NPO法人「麻の葉」設立10周年記念事業	NPO法人 麻の葉	55,000
211	2010年7月	北東京	杉並区	③	桃井おたのしみ昼食会	NPO法人 おでかけサービス杉並 昼食会チーム	45,000
212	2010年11月	北東京	杉並区	①	布でつくる絵本講座	NPOたすけあいワーカーズさざんか	80,000
213	2010年11月	北東京	葛飾区	②	ベビーマッサージ指導技術の取得	矢坂 弘子	50,000
214	2010年11月	北東京	北区	②	ホームヘルパー2級取得	清水 貴子	20,000
215	2010年11月	多摩きた	東村山	②	AS(自閉症スペクトラム)サポーターの資格取得を目標とした星槎大学での学習	水上 麻美	38,000
216	2010年11月	多摩きた	国分寺	②	コラーージュ療法講座	谷口 ひとみ	18,000
217	2010年11月	多摩南	多摩市	③	子育て支援者養成のための連続講座	NPO法人子育て応援団そらいろのたね	60,000
218	2010年11月	多摩南	三鷹市	③	高齢者の音楽活動への補助活動	こもれび・ほっとサークル	83,000
219	2011年2月	23区南	目黒区	①	めぐろ子育てマップ 幼稚園情報編 お出かけ編	めぐろ子育てマップ作り隊	176,800
220	2011年2月	多摩きた	武蔵野市	①	子育てピアサポート活動	子どももおとなも楽しむ生活プロジェクト	198,000
221	2011年2月	多摩南	町田市	①	町田第五小学校3年生に対する加齢体験教室の開催	がくえんfacilitateuseととと	15,000
222	2011年2月	北東京	杉並区	②	母乳支援の専門家を地域が増えると育児が楽	お産とおっぱい・おしゃべり会	20,000
223	2011年2月	多摩南	府中市	②	地域福祉活動のための資格取得(ホームヘルパー2級取得)	荒井 慶子	20,000
224	2011年2月	多摩南	府中市	②	地域福祉活動のための資格取得(ホームヘルパー2級取得)	松原 三津枝	20,000
225	2011年2月	多摩南	府中市	②	地域福祉活動のための資格取得(ホームヘルパー2級取得)	渡邊 節子	20,000
226	2011年2月	多摩きた	武蔵野市	②	Nobodys Perfectファシリテーター養成講座	横山 康子	35,000
227	2011年2月	北東京	練馬区	③	トントウハウス、アトリエトントウのはた織りレベルアッププロジェクト	知的障害児(者)余暇活動作業所トントウハウス	100,000
228	2011年2月	北東京	練馬区	④	「居場所ひろば」事業(名称未定)	特定非営利活動法人むすび	300,000
合計							2,057,200
2011年度							
	助成月	ブロック	活動エリア	区分	申請名	申請者	助成額
229	2011年7月	多摩きた	西東京市	①	映画「うまれる」の自主上映	映画「うまれる」実行委員会	135,780
230	2011年7月	多摩きた	東村山市	①	要約筆記用書画カメラとプロジェクター購入	東村山要約筆記サークルゆいま〜る	100,000
231	2011年7月	多摩きた	東久留米市	①	居場所づくりのためのニーズ調査と広報活動	のびのびうさぎ	50,000
232	2011年7月	多摩南	狛江市	①	プレーパーク周知活動の一環としての講演会	狛江にプレーパークを作る会	45,000
233	2011年7月	23区南	世田谷区	②	ノーバディーズ・パーフェクトファシリテーター資格取得	北後 真智子	35,000
234	2011年7月	北東京	北区	②	ホームヘルパー2級取得	木村 早苗	20,000
235	2011年7月	北東京	北区	②	ホームヘルパー2級取得	可児 晴海	20,000
236	2011年7月	多摩きた	西東京	②	ベビーマッサージセラピスト養成講座の受講	鈴木 美幸	50,000
237	2011年7月	多摩きた	国分寺	②	保育士資格取得講座	望月 さやか	26,350
238	2011年7月	北東京	新宿区	④	ピア・有償ボラ参加型、発達精神サポート事業	「発達・精神サポートネットワーク」	500,000
239	2011年11月	多摩きた	武蔵野市	①	異世代交流ができる居場所づくりに関する調査活動	なでしこ	50,000
240	2011年11月	多摩きた	東村山市	①	子どもの未来を考えるネットワークの推進	「子どもの未来を考える」ゆるやかなネットワーク	66,000
241	2011年11月	多摩きた	あきる野市	①	社会資源としてのケアマネをめざし居場所づくり	渡部 沙織	10,800
242	2011年11月	多摩きた	東村山	④	東村山における「まちのほっとスペース」づくり	ワーカーズ・まちの縁がわ本町準備会	410,000
243	2011年11月	多摩きた	国立市	④	コミュニティカフェ事業の立ち上げ	ワーカーズ・まちの縁がわ国立準備会	270,000
合計							1,788,930
総合計							51,733,430

《東京都訪問介護員養成研修（3級・2級ホームヘルパー講習）》

	3級ヘルパー講習	修了者	2級ヘルパー講習	修了者
95年	実行委員会形式でスタート。世田谷、大泉	78		—
96年	世田谷、練馬、保谷、調布	175		—
97年	世田谷、調布、大泉、保谷	170	実行委員会形式でスタート	30
98年	保谷45、調布46、大田37、練馬45	173	世田谷センターで実施	26
99年	500人の人材育成の目標を達成し修了	—	世田谷25名・練馬26名で実施	51
00年		—	世田谷28名、練馬27名	55
01年		—	国分寺23名、練馬28名	51
02年		—	世田谷センター1ヶ所で行った	40
03年		—	世田谷センター(1名入院)	39
04年		—	世田谷センター	40
05年			世田谷センター	31
06年			世田谷センター	30
07年			調布センター	21
合計	3級修了者	596	2級修了者	414

《ガイドヘルパー講習》

	視覚障害者ガイドヘルパー講習	全身性障害者ガイドヘルパー講習
04年	42名が修了	29名が修了
05年	24名が修了	18名が修了
06年	制度変更のため中止	制度変更のため中止
合計	66名が修了	47名が修了

《子育て支援スタッフ養成講座・保育スタッフ講習会》

	講座実施の記録	受講者
01年	子育て支援スタッフ養成講座(調布・立川)	125
02年	保育スタッフ講習会(聖蹟桜ヶ丘ヴィータ)	30
03年	保育スタッフ講習会(多摩南と共催・多摩統合センター)	41
	保育スタッフ講習会(多摩きたと共催・国分寺センター)	50
	Nobodody's Perfectファミリテーション講座 (CSまちデザインと共催)	43(前期) 18(後期)
04年	保育スタッフ講習会(多摩きたと共催・保谷センター)	26
合計		333

## 《連続講座「共に生きる地域<sup>まち</sup>をつくろう」講座》

第1回「まちの縁側～市民がつくる公共空間～」(10月31日)(生活クラブの学校・フォーラム)

講師：延藤安弘さん(NPO 法人まちの縁側育み隊代表)

共に生きる地域づくりには、居場所や人とのつながりがキーポイント。日本全国の様々な事例をスライド(幻灯会)で紹介してもらいながら、“こんな地域(まち)に住みたいという夢を描く。

第2回「認知症の人を支える地域づくり」(11月7日午前)

講師：檜谷照子さん(元杉並区保健師)

第3回「子どもが共に育つ地域について考える～子育てには祭りが必要だ!～」(11月7日午後)

講師：西川正さん(NPO 市民活動情報センター・ハンズオン!埼玉)

第4回「地域の多様な実践」(11月21日)

## 《地域福祉フォーラム2007「つながる♥つながって地域をつくろう」》

基調講演「排除を超えてともに生きる社会へ」

講師：大沢真理さん(東京大学社会科学研究所教授・『生活の協同』編・著者)

第1分科会「たすけあう・コミュニティ」

報告者：愛澤美知子さん(NPO エコメッセ)／藤木千草さん(東京ワーカーズコレクティブ協同組合)／奥田雅子さん(生活クラブ生協)

コーディネーター：樋口蓉子さん(NPO まちぼっと)

第2分科会「在宅医療のこれからを考える」

報告者：東郷清児さん(医師)／松原芳江さん(在宅医療を利用している患者家族の方)／横山佳樹さん(西東京市職員)

コーディネーター：香丸真理子さん[NPO 法人 ACT]

第3分科会「障がい者とともに働く」

報告者：野上敏寛さん、内山ひろ子さん(ワーカーズ・コレクティブ風)／柳本悦子さん(東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合)／齋藤明子さん(NPO 法人コミュニティサポート研究所)

コーディネーター：池座俊子さん(東京生活者ネットワーク)

<オプション企画>

見学会：社会福祉法人悠遊、パスレル保谷(どちらか1箇所の見学)